絆 ～きずな～

令和元年８月創刊号
編集・発行
奈良北西部・生駒
絆の会事務局　責任者　塔本知子

～障害のある人もない人も地域で繋ぐ～

絆の会 発足しました！

令和元年６月２４日、絆の会設立総会が 奈良県立奈良西養護学校会議室にて行われました。本校校長・教頭、富雄第三小中学校校長、富雄第三幼稚園園長ほか出席者２２名、会則・活動計画・および事務局役員・委員・顧問について全員の拍手にて承認をいただきました。
今回は設立総会ということもあり会則の内容についても審議され、いくつかのご質問や貴重なご意見もいただきました。

設立総会後この会の前身である絆づくり懇談会発起人の本校初代校長の奥田先生に記念講演をしていただきました。

開校当初の苦労話や現在講師として取り組まれている「まほろばあいサポーター研修」の件やこの会に寄せる思いなど語っていただきました。

１２年前奈良西養護学校のゼロからのスタート、先生方、職員の方々、保護者の皆さんが現在に至るまで一つ一つ丁寧に積み上げてきた奈良西の歴史をまたしみじみと感じました。

～絆の会会則より～

絆の会の思いです！

（前文）
私たち奈良県立奈良西養護学校に通う児童・生徒とその保護者、教員そして地域住民は親しく往き交います。

（私たちは）日常生活に潜む差別や偏見、障壁への気付きや学びを深めます。
（私たちは）この地が誰にとっても安全で安心、心豊かに暮らせる土地柄であるように努めます。

（目的）
第１条　本会は障害のある人もない人も
お互いに掛け替えのない個人として尊重し、住民相互が支えあう街を希む。

絆の会へのメッセージいただきました

「地域の理解・支援から　あってよかった奈良西養護学校に」

奈良県立奈良西養護学校初代校長(現在　ＮＰＯ法人きららの木　副理事長)　奥田　芳久

平成 20 年奈良西養護学校がこの帝塚山の地に開校した際、地域住民の方々に知らないが故から来る様々な偏見がありました。そこで地域住民の方々にご理解いただくために「地域の理解・支援からあってよかった奈良西養護学校に」をキャッチフレーズに地域の会合や行事への参加、学校施設開放など積極的に行いました。これらの取り組みを通して地域住民の方々の本校教育の理解も少しずつ進みました。

そして元帝塚山地区自治連合会会長の西田氏を始め地域のリーダーの人たちに深い理解を得られ、力強い応援団になってもらうこともできました。奈良西養護学校を地域の福祉センターにしたいと考え、いろんな方に来ていただいてお茶を飲みながら困りごとを聞きみんなで考えるなどできる場を作りたい、との思いで立ち上げたのがこの「地域～絆～づくり懇談会」でした。こんなことを始めた学校は多分他にはありません。帝塚山地区はそういうことができた恵まれた土地でした。

その会が７年目を迎え 18 回という会を重ね、本日新たな会として総会を持つことができたことを嬉しく思っています。これからは何をする会なのか、何のためにするのかがブレなければきっとこの会はいろんなことを成し遂げることができます。障害のある人もない人も全ての人が生きやすい世の中になっていくことを心から願っています。

～「心豊かで　人に優しく」誰もが支えあう街づくりを～

(元)奈良帝塚山地区自治連合会会長　西田　清照

絆の会結成にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

絆づくり懇談会は既に 7～8 年の実績を重ねており、そろそろ学校や保護者会の支援から自立し、心ある人が主体的に活動する時期だと思われます。そして組織の自立で目指すところは「心豊かで　人に優しく」誰もが支えあう街づくりです。

私たちの生活は日々更新の歩みを重ね、競争は激化し、格差を生んでおります。日々弱い者は日常から取り残され、孤立し、貧困に追い込まれていきます。文明の進化は歓迎すべきことですが、格差の克服のためには人としての文化、個々人の精神を高めて他者に対してこころ優しく慈しみのある人にならなければなりません。

絆の会は学校と地域を繋ぐだけに留まらず、この街全体が人権を尊重される街であることを願っております。たとえ私たちの仲間が小さな塊であったとしても、誰もが共に和み、分かち、支えあい、生きる悦び満たされる日々を目指します。

私の座右の銘に「ここがロドスだ　ここで跳べ」が在ります。空虚な綺麗ごとではなく、たとえささやかでも私たちの手で出来ることから始めたいと思います。優しい街づくりの第一歩は仲間づくりです。できるだけ多くの仲間が集うことを念じております。

地域共生社会の実現に向けて～絆の会は学校、地域の応援団～

奈良県立奈良西養護学校　校長　前川　裕道

平成から令和へと新しい時代がスタートした今年度、本校は創立 12 年目を迎えました。

この間、地域の皆様方の多大なるご支援のもと、交流及び共同学習や様々な地域学習を実施させることができましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、この度、絆の会が設立されました。会則の前文にあります「この地域が安心安全で心豊かに暮らせる土地柄となるよう努める…」の『土地柄』というのは地域共生社会が実現したときの姿であると思います。そして、絆の会は地域共生社会の実現に向けた学校、地域の応援団の役割を担うものであると考えております。

本校では今年度の重点目標に「児童生徒の主体性を育む」ことを掲げています。児童生徒自らが、選んだり決めたり気持ちを伝えたりできる力をより高めていきたいと考えております。そのためには校内外の様々な場で、いろんな人と関わる学習を行っていくことが必要となります。また一方で、本校児童生徒が地域等で活動することで地域における人と人とのつながりをより深めていきたいと考えております。心豊かな地域共生社会実現のため地域の皆様、絆の会に集う皆様、ご支援を何卒よろしくお願いいたします。

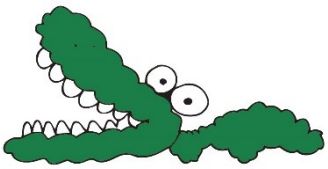
昨年度地域～絆～づくり懇談会報告です

～平成 30 年 11 月 20 日
奈良人権擁護委員協議会　高齢者・障害者等委員会　研修会開催～

奈良人権擁護委員協議会から研修会として絆づくり懇談会を見学したいとのお申し出がありました。人権擁護委員会からは１６名のご参加があり、この機会にと、併せて学校施設・授業見学も実施。その後懇談会にて養護学校保護者からのお子さんのお話などを交えながら意見交換をしました。 他では例のないこのような画期的な懇談会を知っていただく良い機会となりました。

人権擁護委員の方から
「こんな機会はめったにないので生徒の皆さんががんばっている様子を見れてよかったです。」とのご感想もいただきました。

一人でも多くの地域の方々に子どもたちのことを見ていただくことが障害理解の関心に繋がります。また新たなご縁をいただき感謝です。



ご存知ですか？奈良西養護学校は
福祉避難所に指定されています！

～平成 31 年2月 22 日
第 18 回地域～絆～づくり懇談会～

＊テーマ１：地域防災(福祉避難所について)
奈良西養護学校の校長より福祉避難所についてお話（災害が起こって３日後に開設されること、現在学校にある備蓄品３日分は子どもたちと職員の分だけであることなど）をしていただいた後、参加者の方々から防災についてそれぞれの立場での課題や取り組みなどについて情報交換しました。

＊テーマ２：絆の会発足案と西田氏起案の会則案について
会則起案者の西田氏より「絆の会は役職を設けず皆が対等に話し合って進める組織にする。絆というのは誰かが結びつける努力をしないといけない。偏見を持つ人の存在を認めながらも共に考えていこう、というジョイント役をここでしていけたらと考えている。」とのお話がありました。

絆の会って？

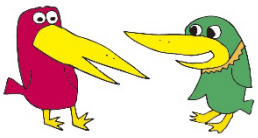
平成 24 年、奈良県立奈良西養護学校初代校長奥田校長と当時帝塚山地区自治連合会長だった西田氏の「養護学校と地域の絆づくりを」との強い思いで「地域～絆～づくり懇談会」を立ち上げられました。

年に３回開催されているこの懇談会は「この地域から共生社会を目指そう」「奈良西養護学校がここにあってよかったと思ってもらえるためにできることはなにか」 を軸に個々のテーマについてサロン形式で参加者が自由に語り思いを共有していく場です。 現在に至るまで１８回の回を重ね、まほろば　あいサポーター研修や 奈良の人権擁護委員会研修などいくつかの事業も実施しました。また、ここで参加者の方々からいろいろなご意見をお聞きしたり、情報交換など地域や地域の学校園の方々にもこの場を有効活用していただくことも主旨の一つです。

この懇談会をこの度**「絆の会」**と名称を改め、この度任意団体として新たにスタートを切りました。 現在絆の会には 奈良県立奈良西養護学校、奈良西養護学校ＰＴＡ、奈良市立富雄第三小中学校、奈良市立富雄第三幼稚園、富雄第三小中学校ＰＴＡ、奈良西養護学校卒業生保護者、帝塚山地域住民、事業所職員、関係諸団体職員などたくさんの方々が入会されています。この会は役職等に関係なく思いを持つ方であればどなたでも歓迎です。絆の会は奈良西養護学校と地域を繋ぐ架け橋となり、更に歩みを深く進めていきます。

【絆の会事務局・顧問】

責任者	塔本　知子	顧　問	西田　清照
書　記	池淵　マミ		奥田　芳久
会　計	吉田　真美		前川　裕道
委　員	阿南　友美子		
	藤澤　恵美子		
	宮口　洋子		



【編集後記】

この度の新たな船出からまた新しい世界が広がっていく期待に大きく胸膨らみます。この７年間この会を一緒に支えてきてくださった地域の皆様には深く感謝を申し上げます。 絆の会が養護学校と地域を繋ぐ架け橋となり、今までと変わることなく絆づくりを軸に皆さんと一緒に歩んでいきたいと思っています。

～垣根のない街、垣根のない社会に～

思いで繋がるこの会にたくさんの方々がご参加いただけることを願っています。塔本

あなたも絆の会に入会しませんか？

会の主旨に賛同いただける方、
ご興味のある方、同じ思いを持つ方なら
どなたでも歓迎です！
ご入会いただいた方には年３回の絆の会
懇談会のご案内を差し上げます。

年会費　１００円

連絡先　０９０－５２５９－０１５９